

武田薬品研究所建設についての

請願署名ご協力のお願い

武田問題対策連絡会

共同代表 青柳節子 小林麻須男 平倉誠 宮澤政文

同 連絡先 木村直人 藤沢市藤が岡3-6-15

同 連絡先 斎藤勝彦 鎌倉市笛田2-15-8

貴団体におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、武田薬品工業㈱が、藤沢市村岡に、新研究所を計画していることは、お聞き及びのことと思います。この研究所は、一般の研究所と違い、バイオ関連研究所としては日本一とも言われる巨大な研究所です。建物の大きさは東京ドーム2個分もあり、この研究所では、バイオ・遺伝子組み換え、P3・RI 実験、動物実験が行われ、危険な汚染物が場外に排出されることになっております。この研究所からは、毎日バイオ汚染排水が50mプール2杯分、汚染空気は毎時東京ドーム7杯分が排出され、さらに毎日1.8トンもの実験動物の死体を焼却する焼却炉から煤煙や臭気が藤沢、鎌倉、横浜の地域近隣に大量に排出されます。また、汚染排水は、境川、柏尾川、江ノ島海岸に流れてゆく恐れがあります。

私たちは、こうした巨大なバイオ研究所から排出される危険な汚染物から、地域住民の生命、湘南の環境を守ろうと、本年7月「藤沢」、「鎌倉」、「横浜」の3市の市民で「武田問題対策連絡会」を結成いたしました。現在、武田薬品工業の建設予定地には、11月1日より建設工事を始める看板が立てられています。最終着工までには、神奈川県環境アセスの答申、藤沢市の建設許可が必要ですが、いつ着工が始まるか予断を許しません。

つきましては、別紙のように「研究所建設からの安全確保」、「バイオ汚染から住民生活と環境を守るための条例制定」を求める請願署名を、藤沢市議会に提出することにいたしました。提出時期は、研究所建設の進捗状況から、12月議会に提出してゆきたいと考えます。湘南の美しい自然と環境、市民の命と平穏な暮らしを守るために、貴団体、自治会・町内会におかれましてご検討いただき、是非、本請願署名にご協力いただきたくお願い申し上る次第であります。時間があまりありませんが、下記の日程にてよろしくご願ひいたします。

- | | |
|-----------|--------------|
| i、請願署名提出先 | 藤沢市議会 |
| ii、署名締め切り | 第1次集約 11月25日 |
| | 第2次集約 12月 4日 |